

日本産業衛生学会・第57回産業精神衛生研究会  
メインテーマ

メンタルヘルス不調による休職者に対する支援  
～休業中のケアから再発予防まで～

休業中のケア

A. メンタルヘルス不調により休業中の労働者のセルフケアの支援

B. 「職場復帰診断書」(fit note)システムの試行

職場復帰時の支援

C. 生活記録表による復職支援

D. スタッフが職場を訪問して復職支援を行うプログラム

再発予防・職場適応支援

E. 再発予防のための管理監督者教育

F. ICTを活用した情報交換システム

日時: 2016年2月20日(土) (9:30～17:00)

場所: 神奈川産業振興センター(〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80)  
14階多目的ホール



JR関内駅北口より徒歩5分(市営地下鉄関内駅7番出口より徒歩2分)、みなとみらい線馬車道駅3番出口より徒歩7分。  
62台収容の屋内立体駐車場(時間貸し)があります。



大会長: 堤 明純(北里大学医学部公衆衛生学 教授)

主催: 日本産業衛生学会産業精神衛生研究会

(代表: 廣尚典 産業医科大学産業生態科学研究所 教授)

後援: (公社)神奈川県医師会 (一社)相模原市医師会

(公社)神奈川労務安全衛生協会 神奈川産業保健総合支援センター

## プログラム概要

- 9:00 受付開始
- 9:30～ 9:40 開会挨拶
- 9:40～10:50 一般演題  
座長：堀口兵剛 北里大学医学部衛生学単位教授
1. 異動による職業性ストレスの変化（井上嶺子（産業医科大学産業生態 科学研究所精神保健学研究室））
  2. 不眠の認知行動療法が労働者のストレスを軽減する効果（山本愛（北里大学大学院医療系研究科産業精神保健学））
  3. 大規模職域コホートでの一般集団における発達障害傾向の各自閉症特性の分布とうつ症状との関連（鈴木知子（北里大学医学部公衆衛生学単位））
- 11:00～12:00 教育講演  
「精神障害の休業補償給付について」  
座長：相澤好治 北里大学名誉教授  
演者：西井裕樹 厚生労働省担当官
- 12:00～13:30 昼食休憩
- 13:30～17:00 シンポジウム「休業者支援の進歩と課題、今後望まれる支援方策」※  
「再発予防・職場適応支援」  
座長：森田哲也 株式会社リコー 統括産業医  
演者：川上憲人 東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野教授  
江口 尚 北里大学医学部公衆衛生学単位助教  
「職場復帰時の支援」  
座長：有馬秀晃 品川駅前メンタルクリニック院長  
演者：梶木繁之 産業医科大学産業生態科学研究所産業保健経営学講師  
秋山 剛 NTT東日本関東病院精神神経科部長  
「休業中のケア」  
座長：田中克俊 北里大学大学院医療系研究科産業精神保健学教授  
演者：島津明人 東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野准教授  
堤 明純 北里大学医学部公衆衛生学単位教授
- 全体討議

※日本医師会認定産業医・単位（生涯・専門3単位）取得可能予定

参加費：3000円

登録：下記 URL をご覧ください。プログラムの最新の内容も掲載して参ります：

<http://jsoh-omh.umin.jp/omh/Welcome.html>

本研究会は、平成26年度労災疾病臨床研究事業「メンタルヘルス不調による休職者に対する科学的根拠に基づく新しい支援方策の開発」（14070101-01）研究班（研究代表者堤明純）の企画の下、開催します。

連絡先：第57回産業精神衛生研究会事務局

〒252-0374 神奈川県相模原市南区北里1丁目15番1号 北里大学医学部公衆衛生学

TEL: 042-778-9352 FAX: 042-778-9257 E-mail: [publichealth@med.kitasato-u.ac.jp](mailto:publichealth@med.kitasato-u.ac.jp)